

2023 年度 夏季短期留学プログラム 募集要項

「短期留学プログラムⅠ・Ⅱ」（４単位）

カリフォルニア大学デイヴィス校（米国）

ウィニペグ大学（カナダ）

シェフィールド大学（英国）

チュービンゲン大学（ドイツ）

エクス・マルセイユ大学（フランス）

「短期留学プログラムⅢ・Ⅳ」（２単位）

韓国（1. 檀国大学 2. 慶熙大学）

【注意】

※2023 年度夏季短期留学プログラムは、新型コロナウイルスの感染拡大状況によって募集後にプログラムを中止またはプログラム形態の変更を行う可能性があります。

※最少催行人数に満たない場合、プログラムの実施を中止します。

※初回授業日は、各プログラムのページをご参照ください。

※オリテン日程は変更になる可能性があります。その場合は早急にお知らせします。

※2023 年度夏季短期留学プログラムの説明会を 3/28(火)昼休みに予定しています。詳細は C plus を確認して下さい。なお、説明会への参加は、短期留学プログラム参加の必須条件ではありません(録画後、後日閲覧可能とします)。

2023 年度 夏季短期留学プログラム 募集要項 目次

内 容			ページ
1.	夏季短期留学の概要と目的		1
2.	授業科目名及び履修登録について		2
3.	応募要件とスケジュール(全プログラム共通事項)		3
4.	参加にあたっての義務・遵守事項および注意事項		4
5.	一般的留意事項（全プログラム共通）		6
	全学メールに関して		8
	C plus アンケート形式 2023 年度夏季短期留学プログラム応募方法		9
6.	プログラム実施要領(予定)		
英語	4 単位	カリフォルニア大学デイヴィス校（米国）	12
		ウィニペグ大学（カナダ）	14
		シェフィールド大学（英国）	16
独語 仏語	4 単位	チュービンゲン大学（ドイツ）	18
		エクス・マルセイユ大学（フランス）	20
韓国語	2 単位	檀国大学	24
		慶熙大学	26

問合せ先：中央大学 国際センター

電話：042-674-2219 Email：tanki-grp@g.chuo-u.ac.jp

【問合せ送信時の注意】

件名：「短期留学プログラムに関して」

本文：「学籍番号・氏名・希望参加プログラム名」を明記してください。

1. 夏季短期留学の概要と目的

(1) 概要

本学協定校のうち、下記の協定校 7 校において実施される夏季研修への参加と、その準備過程としての本学における前期授業または事前研修・事後研修を受講することで、履修者に対し、本学の授業科目としての単位（4 単位または 2 単位）を付与するものです。前期授業および事前研修の内容については、講義要項で確認して下さい。

※日程は変更になる場合があります。

大学名		場所	渡航期間(日本発～日本着)
短期留学プログラム I・II(4 単位)			
カリフォルニア大学デイヴィス校		米国 カリフォルニア州デイヴィス	8 月 10 日(木)～9 月 10 日(日)
ウィニペグ大学		カナダ マニトバ州ウィニペグ	7 月 29 日(土)～8 月 28 日(月)
シェフィールド大学		英国 シェフィールド	7 月 28 日(金)～8 月 30 日(水) ※ロンドン旅行含む
チュービンゲン大学		ドイツ テュービンゲン	集合：8 月 1 日(火) 解散：8 月 26 日(土)
エクス・マルセイユ大学		フランス エクス・アン・プロヴァンス	集合：8 月 19 日(土) 解散：9 月 1 日(金)
短期留学プログラム III・IV(2 単位)			
韓国	檀国大学	韓国 京畿道龍仁市	集合：8 月 7 日(月) 解散：8 月 25 日(金)
	慶熙大学	韓国 ソウル特別市東大門区	集合：8 月 30 日(水) 解散：9 月 20 日(水)

(2) 目的

1 ヶ月という短期間ですが、短期留学プログラムは異文化体験を通して、自己を発見し、視野を広げることができる絶好の機会です。異文化の中で、これまでの体験や知識では対応できないような状況に遭遇しながらも、外国語で、またこれまでの自分の経験をもとに、臨機応変に問題を解決する能力が必要となり、自分を試されることになります。このような経験を経ることによって、自立性、自信を身につけることは、社会に出てからの社会人基礎力としても非常に重要なことです。また、それは一朝一夕では築くことのできない自信でもあるのです。こうした目的に基づき、本学では、皆さんが短期留学プログラムで最大限の成果を得られるよう支援します。



2. 授業科目名及び履修登録について

(1) 授業科目名・対象プログラム

■ 授業科目名：短期留学プログラム I・II (4単位)

週1回 全14回の前期授業の受講と現地研修を受講し、当年度前期授業分として4単位付与/評価される科目になります。原則、英語圏では引率はありません。ドイツ語圏(2週間)及びフランス語圏(2週間)は引率がつきます。

【対象プログラム】

【英語圏】 カリフォルニア大学デイヴィス校(米)／ウィニペグ大学(カナダ)／シェフィールド大学(英)

【独語】 テュービンゲン大学(独) 【仏語】 エクス・マルセイユ大学(仏)

前期授業(14回) ※授業内容詳細は、講義要項で確認してください。

- 前期授業により基礎語学力を身につける。
- 訪問先国の文化・社会に関する事前知識を身につける。
- 渡航、現地での生活に関する実践的な知識を身につける。

■ 授業科目名：短期留学プログラム III・IV (2単位)

事前研修3回、事後研修1回と現地研修の修業状況及び課題取組みと提出状況により、当年度後期授業分として2単位付与/評価される科目になります。

※原則、引率はありません。

【対象プログラム】

【韓国語】 韓国プログラム(檀国大学／慶熙大学)

事前研修(3回) ※研修内容の詳細は、講義要項を確認してください。

- 研修手続きオリエンテーション2回
- 担当教員による研修1回
訪問先国の文化・社会や現地研修内容に関する事前知識を身につける。

事後研修(1回)

- プログラム参加者間でのディスカッションや課題取組み、提出などを通して、留学経験の振り返りを行い、留学を通して得た事を再確認し、今後の学生生活に活かすことを目的とします。
- その他、課題(レポート等)提出もあります。

(2) 履修登録について

短期留学プログラム I・II 及び III・IV に関して	
登録方法	自動登録 ・次年度に登録されているか必ず確認してください。 ・所属学部履修上限単位数を超えての登録はできません。 ・所属学部の授業科目として算入される科目区分も所属学部によって異なるため、必ず確認してください。
授業科目名/単位	学部間共通科目「短期留学プログラム I・II」 4単位 (派遣年度前期分として付与)
授業(研修)形態	前期授業 14回(週1回) + 現地研修
授業科目名/単位	学部間共通科目「短期留学プログラム III・IV」 2単位 (派遣年度後期分として付与)
授業(研修)形態	事前研修 全3回 + 現地研修 + 事後研修 1回

3. 応募要件とスケジュール（全プログラム共通事項）

（１） 応募要件

次の全ての条件を満たしている学生とします。

- ① 2023 年度時点で 1～4 年生として在学する学部生。
- ② 心身ともに健康であり、プログラムに対して真摯に取り組む学生。
- ③ TOEIC400 点程度、またはそれと同等程度の英語力を有する学生。(応募の際スコア提出の必要なし)
- ④ 英語圏プログラムについては、ワクチン 3 回接種を完了している学生(集団渡航のため)。
英語圏以外のプログラムについては、ワクチン接種を必須としませんが、3 回接種を完了していることを推奨します
(個々人での渡航のため)
- ⑤ 英語圏プログラムについては、新型コロナウイルスワクチンを 3 回接種し、7 月 4 日(火)までに接種証明書(3 回目接種済)を提出できる学生。

【注意事項】

研修先国の大使館 HP で渡航・隔離条件を必ず確認してください。また、英語圏プログラム以外のプログラムも含め、ワクチン接種回数による各国の入国規制については外務省の海外安全ホームページ(<https://www.anzen.mofa.go.jp/>)の「新型コロナウイルス感染症に係る入国制限措置と入国後の行動制限措置に関する状況」から、希望する渡航先(国・地域)を選択して確認してください。また、希望する渡航先の大統領 HP も必ずご確認ください。

- ⑤別紙「誓約書」に同意できる学生

日本国籍以外の学生が応募する際には、応募前に早めに国際センターにご相談ください。
日本国籍保有者でも日本国外で出生の場合、その国の国籍を有している可能性もあり、確認が必要です。
ビザ取得に時間を要することから、応募できるプログラムが限られる場合があります。

（２） 応募要領・応募から事後研修までのスケジュール

※日程及び実施時限は、変更になる場合があります。 ※リテン(4 単位向け)/事前・事後研修(2 単位向け)

日程	実施内容	時限	詳細
語圏：英・独・仏 3 月 29 日(水)～ 4 月 5 日(水)正午	募集期間		募集要項配布： 国際センターHP、C plus からダウンロード ■申込み： C plus アンケートから応募 ※応募方法： P.8 参照 ●応募後は、必ず定期的に全学メールを確認してください。
語圏：韓国 3 月 29 日(水)～ 4 月 10 日(月)正午			
語圏：英・独・仏 4 月 11 日(火)～随時	参加可否 決定通知発送		参加可否発表(通知)
語圏：韓国 4 月 17 日(月)～随時	参加可否 決定通知発送		参加可否発表(通知)
危機管理セミナー	海外での注意点 海外旅行保険	5 限／6 限	授業休講の補講 ※全プログラム参加必須
英語圏各プログラム 4 単位・2 単位（UC デイヴィス校除く）オリテン/事前研修			
4 月 22 日(土)	リテン/事前研修 第 1 回目	1 限～3 限の いずれか	研修手続きに関して

6月10日(土)	オリテン/事前研修 第2回目	1限～3限の いずれか	4単位：出発準備オリテン(異文化理解) 2単位：各担当教員による研修(授業形式) 異文化理解
7月22日(土)	オリテン/事前研修 第3回目	1限～3限の いずれか	最終確認、現地情報や緊急連絡先等
(9月～10月) ※全プログラム対象	事後研修	日時は決定し次第 通知します。	

4. 参加にあたっての義務・遵守事項および注意事項

(1) 応募時の注意

■ 時期的に日本人が多いことを了承した上で、応募してください。

■ 第2希望記入に関して

英語圏と韓国のプログラムでは応募の際、第2希望まで入力することができますが、第1希望プログラムの選考から漏れ、かつ入力した第2希望プログラムが定員割れしている場合、第2希望プログラムで選考され、その選考結果が通知されます。

■ 持病や心身の健康不安に関して

持病や心身の健康に不安がある場合には、事前に国際センターへ相談してください。場合によっては、申込前に主治医に相談してもらい、留学が可能な診断書の提出を求める場合があります。また、心身の持病に関しては、申込票（C plus アンケート）に必ず病名、症状など詳しく入力して下さい。アレルギーに関しては、何に対してのアレルギーでどのような症状が出るのかも記入してください。

■ 参加費用の資金計画について

申し込む際には、参加希望プログラムの資金計画について保護者の方とよく話し合ってください。

■ パスポート取得に関して

パスポート未取得の学生：参加決定後すぐに申請手続きをしてください。

一人暮らしなどで東京都または居住地に住民登録をしていない場合でも、

「居所申請」でパスポート申請が可能になります。東京都または現居住地での居所申請方法を確認し、対応してください。

パスポート取得済の学生：パスポートの有効期限を必ず確認し、必要に応じて更新してください。

■ 各学部事務室では、留学期間中にシーズンコースの実施、また2023年度成績発表、成績調査（疑義申し立て）などの各種手続期間を設定する場合があります。この点を理解した上で応募してください。2022年度末スケジュール表は、各学部にて1月頃公表されますので必ず確認をしてください。

■ 短期留学プログラムによる、授業実施・試験実施に関わる「配慮願い」の発行については、現在検討中ですが、決まり次第お知らせします。

(2) 授業に関して

「短期留学プログラム I・II(4単位)」(英語圏・独語圏・仏語圏)の初回授業日は各プログラムの案内ページを確認してください。

- ・実施教室は、時間割表を確認してください。
- ・休講となった分の授業については、7月中に実施される「危機管理セミナー」の参加および、レポート等で代替いたします。

(3) 各学部の奨学金制度に関して

中央大学の各学部それぞれに給付奨学金を設けています。(下記 URL および QR コードから参照可能)この短期留学プログラムが支給対象となる奨学金もありますので、所属学部の奨学金制度を確認し、所属学部事務室へ確認してみてください。



各学部独自の奨学金制度一覧

URL

https://www.chuo-u.ac.jp/campuslife/scholarship/list/university_faculties/faculty/

(4) 参加者の義務・遵守事項 ※参加が確定した人は以下のことを守っていただきます。

1. 海外旅行傷害保険について
 - (1) 参加者は、中央大学の指定する海外旅行傷害保険に加入していただきます。
これは以下の理由に基づくものです。
 - ①複数名に治療・救護が必要となった場合に、学生間で待遇に差が生じないようにするため。
 - ②事故等の場合に、大学にも直接連絡が入る体制にするため。
 - (2) クレジットカードによる付保は認めません。
2. 「誓約書」および「健康状態報告書」の提出について
 - (1) 選考後、短期留学プログラムの参加が確定した際に、「誓約書」および「健康状態報告書」(持病、既往歴、アレルギーの有無、常用薬等を記入)を配付します。両書類には、保護者の署名も記載して提出していただきます。現地で心身のトラブル等があった場合に、現地での医療機関受診等の可能性がありますので、必ず提出してください。なお、個人情報となりますので、厳重に取り扱います。
 - (2) 持病のある学生・通院中の学生には、プログラム参加決定後、英文の診断書と処方箋の控えを提出していただきます。それ以外でも健康上の理由で心配な点や相談したい点がある場合は、国際センターに申し出てください。

※既往歴について中央大学指定の海外旅行傷害保険プランによって補償対象外となる場合もあります。

(5) ビザについて

1. 留学先国によっては、日本国籍の学生にはビザが免除される国でも、日本国籍を持たない学生にはビザ取得が要求される場合があります。その際、ビザ取得にかかる手続や費用は個人負担となります。
2. 派遣校で受け入れが確定していても、ビザが取得できないために渡航できない場合があります。その際のキャンセル料等は個人負担となりますので注意してください。

(6) 注意事項

- **新型コロナウイルスの感染拡大状況等によってはプログラムが中止となる可能性もあります。**
- **不慮の事態により履修を辞退する場合でも、履修削除ではなく「評価不能[F]」となる場合があります。**
- **不慮の事態により渡航を辞退する場合でも、プログラム参加費用(渡航費用・現地滞在費用・語学研修費用およびビザ取得費用等)に関しては、それぞれに設定された取消料金規定に応じた金額を支払う事になります。(取り消し手数料がかかる場合もあります。)**

- プログラムに合格した場合、原則として辞退することは認められていません。体調の問題などやむを得ない事情があって辞退する場合は早めに申し出てください。
 - いずれのプログラムも、事前授業/事前研修のみの受講や現地プログラムのみの参加はできません。
 - 短期留学申込時、複数のプログラムに同時に申し込みことはできません。
 - 短期留学プログラムを初めて履修する場合「短期留学プログラムⅠまたはⅢ」、2 回目プログラムを履修する場合「短期留学プログラムⅡまたはⅣ」となります。
-
- 本人の体調・ご家庭の事情等やむを得ない事情がある場合を除いて、個人の意思により履修中止・現地プログラム中の途中帰国、滞在の延長はできません。
 - 新型コロナウイルス ワクチン接種・渡航規制について、現在も、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続いております。平時と異なり、様々な規制に対する対応が必要となること、また、状況が悪化した場合には、渡航を伴う留学を断念せざるを得ない可能性があることを理解し、保護者の方とも相談したうえで留学計画を立ててください。

5. 一般的留意事項（全プログラム共通）

1	募集要項は、2023 年 2 月時点の情報に基づいて作成しています。プログラムの個別内容（スケジュール、費用など）は今後変更・中止となる可能性もありますので、ご了承ください。また、プログラム実施については、今後の感染症の状況等の世界情勢により、中止や実施形態の変更が生じる場合があります。それを踏まえたうえで応募してください。
2	プログラムは授業科目として運営されており、前期授業の出席状況と授業態度、現地プログラムでの出席状況と授業態度、試験に基づく成績を全て総合して、参加学生の最終的な成績評価を行い、単位を付与します。したがって、国内外での授業態度に問題が見られる場合、単位を付与されない可能性もあります。また、現地での授業や生活態度に問題がある場合、途中で帰国を促すこともあります。
3	プログラムの実施形態（集合・解散や引率教員の有無など）に関わらず、短期留学プログラムの参加については、あくまで 参加者個人の責任によってなされるものです 。中央大学は皆さんの安全と健康について十分に配慮するとともに、当プログラムが支障なく実施されるよう可能な限り最善の方策を講じます。 参加者の自己都合によるプログラム参加辞退に関しては、研修校・航空券手配会社等のキャンセル規定に沿って参加者の負担となります。天災、火災、戦争、テロ、ストライキ、疫病などの不慮の災難による日程変更/プログラムの中止（現地プログラム開始前後ないし研修最中を問わず）などの場合、参加者が被った損害については、原則自己責任となり、参加者に負担して頂く可能性があります。
4	現地研修期間中の第 3 国への渡航に関しては、英語圏は原則禁止とします。独語圏、仏語圏、韓国語圏については、国際センターの設定する期日までにその旅程、宿泊先および連絡先等を国際センターへ提出し、かつ授業/引率担当教員がこれを短期留学プログラムの趣旨に反しないと判断し許可した場合に限り、第 3 国への渡航を許可することとし、それ以外は原則禁止とします。
5	プログラムの実施形態が現地集合・現地解散の場合、集合までの行動および解散後の行動については個人の責任となる点を留意して参加し、行動してください（現地集合・現地解散プログラム：チュービンゲン大学、エクス・マルセイユ大学および韓国プログラム(檀国大学、慶熙大学)）。
6	国際情勢の急激な変化によっては、現地プログラム中止または内容が一部変更となる可能性もあります（例：2003 年度は、新型肺炎 SARS の流行とイラク戦争に伴う世界的なテロの可能性が高まったことにより全プログラムが中止となりました。また、2005 年度及び 2017 年度シェフィールド大学短期留学は、現地プログラム開始直前にロンドン市内のテロ攻撃があったためロンドン滞在を中止し、代わりにシェフィールド滞在を延長しました。また、

	2020年度夏季短期留学プログラムから2022年度夏季短期留学プログラムまでは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により全プログラムが中止となりました）。
7	当年度の参加費用については未定のプログラムもあります。その場合前年度の費用を参考にしてください。参加費用振込後、やむを得ず参加を取止める場合でも、参加取止め時期によっては参加費用全額を返還できないことがあります。
8	参加学生は、現地プログラム運営者、滞在先関係者の指示に従い、他の参加学生と積極的に協力して、事故防止に努めて下さい。万一盗難、紛失、詐欺にあった場合は、参加者の自己責任となります。交通事故、暴行、傷害その他の犯罪、本人の規律違反や過失、自己の故意や過失によって他人に被害を及ぼした場合、当人は保証人と共に賠償の責任を負います。
9	現地滞在中に規律に違反したり他人に甚だしい迷惑をかけたりした学生に対する処分は、プログラム関係機関の担当者や引率教員に一任されます。その処分に伴う費用の一切は本人および保証人に負担していただきます。
10	留学中は留学先国・地域の法律・条令等や留学先大学の規則を遵守してください。本プログラムは本学がグループとして参加する団体生活であり、したがって、定められた時間の厳守、規律の遵守が義務付けられると同時に、「自分のことは自分でやる」という心構えを持ち、プログラム関係機関の担当者、引率教員や他の参加者に迷惑を及ぼさないよう注意してください。現地滞在中は特に、プライバシーの侵害、深夜の飲酒、自動車（自動二輪車を含む）の運転を禁止します。

全学メールに関して

全学メールは中央大学から付与されているアドレスです。
C plus または Gmail アプリ等から確認ができます。

ログイン案内 URL : <https://sites.google.com/a/g.chuo-u.ac.jp/gmail/>

国際センターからの連絡は全て、全学メール宛に送ります。
必ず定期的に確認してください。

① ログイン案内 OR コード



② ログイン案内画面のログイン URL
にアクセス

全学メール

全学メールとは

中央大学の構成員（学生や教職員等）が中央大学に在籍している間、利用できるメールアドレスを提供するサービスです。
グーグル社の「Gmail」をベースに、中央大学独自のドメイン「g.chuo-u.ac.jp」を利用することができます。
大学から発給されたメールアドレスなので、就職活動や大学との問合せでメールを送る際、本学の構成員であるとの身分を裏付ける事が出来ます。

全学メールを利用する

下のバナーをクリックして統合認証IDとパスワードの登録を行い、ログインしてください。

<https://mail.google.com/a/g.chuo-u.ac.jp/>

③ 統合認証 ID とパスワードで
ログイン

中央大学 Web Single Sign On System

中央大学Web Single Sign On System (SSO) とは、SSO連携しているシステムであれば一度の認証で異なるシステムやアプリケーションを利用することができるシステムです。 [詳細はこちら](#)

中央大学 統合認証ID、パスワードを用いて認証します。
入力後、ユーザ情報送信の許可を求めるページが表示されますのでご確認ください。

利用サービス:
google.com

統合認証ID(※要半角入力)

パスワード

Login

○ 管理者からのお知らせ

- ログインには統合認証ID、パスワードをお使いください。
- 統合認証については[こちらをご覧ください。](#)
- 統合認証IDは半角で入力してください。全角文字入力はできません。

○ 離席の際の注意事項

離席の際は、パソコンにロックをかけるか、全てのブラウザを閉じてください。

C plus アンケート形式 2023 年度夏季短期留学プログラム 応募方法

※必ず募集要項の内容を確認した上で、申込をしてください。

1. 「C plus」へログイン⇒「アンケート」から希望の短期留学プログラム名を選択すると、下記画面となります。
2. 各設問に必ず回答し、全ての入力終了したら、登録を押し申し込みが完了となります。

【重要注意事項】

- 提出後の修正は可能です。(上書きされ、重複で申込となりません。)
- アンケート記入には**時間がかかり、途中保存ができません**。アンケート入力の際は、時間に余裕を持って作業してください。また、事前に Word 等で文章を作成した上、アンケートへ転記することをお勧めします。(文字数の確認も併せて行ってください。)
- アンケートには、英語で入力する設問があります。
- **必ず誓約書(添付 PDF)の内容に同意した上でアンケートにチェックをしてください。**

【参加申込票 最初の部分】

【使用】2023年 夏季短期留学プログラム参加申込票※必ず国際センター発行の募集要項を確認した上で、申込みを行ってください。

2023年夏季短期留学プログラム参加者を募集します。募集要項を確認の上、お申し込みください。

なお、誓約書についてもしっかり確認した上で申し込んでください。

1. 参加希望のプログラムをチェックしてください ※この設問には、必ず回答して下さい。

- ☐ カリフォルニア大学ディヴィス校 (アメリカ・4単位)
- ☐ ウィニペグ大学 (カナダ・4単位)
- ☐ シェフィールド大学 (イギリス・4単位)
- ☐ テュービンゲン大学 (ドイツ・4単位)
- ☐ エクス・マルセイユ大学 (フランス・4単位)
- ☐ 【選択不可】
- ☐ 【選択不可】
- ☐ 【選択不可】

各設問には、
チェックまたは回答を
必ず入力してください。

2. 第二希望のプログラムをチェックしてください。無ければ「なし」を選択してください

- ☐ カリフォルニア大学ディヴィス校 (アメリカ・4単位)
- ☐ ウィニペグ大学 (カナダ・4単位)
- ☐ シェフィールド大学 (イギリス・4単位)
- ☐ テュービンゲン大学 (ドイツ・4単位)
- ☐ エクス・マルセイユ大学 (フランス・4単位)
- ☐ なし
- ☐ -----

【留意点】

保護者の携帯番号・メールアドレスの入力が必要となります。
正確な番号・アドレスの入力をお願いします。
また、国際センター短期留学担当からのメールが受信できるよう伝えておいてください。

【参加申込票 最後の部分】

※英語圏・仏語圏参加希望者は、面接に関する設問に必ず回答してください。

24. この設問には回答しないでください。

- ☐
- ☐
- ☐
- ☐
- ☐
- ☐

誓約書は必ず開き、
内容に同意した上で
チェックを入力してください。

25. 最後に添付された誓約書を確認し、同意する場合は下記の誓約書にチェックをいれてください ※この設問には、必ず回答して下さい。

- @添付ファイル: 中央大学国際センター誓約書.pdf
- ☐ 誓約書を読み、誓約事項を遵守します

26. この設問には回答しないでください。

- ☐

全ての入力が完了したら、
「登録」を必ず押してください。
※登録完了メールなどは配信されません。

6. プログラム実施要領(予定)

【英語圏】

「短期留学プログラムⅠ・Ⅱ」(4単位)

カリフォルニア大学デイヴィス校(米国)

ウィニペグ大学(カナダ)

シェフィールド大学(英国)

【独語圏・仏語圏】

「短期留学プログラムⅠ・Ⅱ」(4単位)

チュービンゲン大学(ドイツ)

エクス・マルセイユ大学(フランス)

申込期間

2023年3月29日(水)

～4月5日(水) 正午まで

研修先	University of California, Davis Extension's Center for International Education (米国 カリフォルニア州)	
現地研修実施日程	2023 年 8 月 11 日(金)～9 月 8 日(金)	
渡航期間	2023 年 8 月 10 日(木) 日本発～9 月 10 日(日) 日本着	往復団体行動
プログラム	カリフォルニア大学デイヴィス校エクステンション Center for International Education での 4 週間語学研修 http://extension.ucdavis.edu/international_programs/about.asp	
滞在先	ホームステイ(決定次第履修者にお伝えします)	
募集人員	25 名	最少催行人数：10 名
プログラム参加者	他国からの学生と混合	夏季休暇中の為、日本人の割合が高い。
参加費用	2023 年度未定（前年度実績は P.11「参加費」の欄参照）	
前期授業担当	理工学部 リア, デイビット 教授	後楽園キャンパスで実施 文系学部生はその点に注意して応募してください。
前期授業日程	木曜日 5 時限（初回授業日：4 月 20 日） 本プログラムの前期授業は後楽園キャンパスで実施する。	
選考に関して	原則、書類選考 ※場合によっては面接実施 面接の有無は全学メール宛に送信します。	面接実施の場合： 申込時に入力の空き時間で調整し、全学メールに実施日時・教室の連絡をします。
オリエンテーション	4 月 27 日（木）、6 月 8 日（木）、7 月 6 日（木）の 4 限に実施 <u>※参加が難しい場合は国際センターまでご相談ください</u>	後楽園キャンパスで実施

(1)前期授業

参加者は、前期授業週 1 回、全 14 回を受講します(後楽園キャンパス)。授業内容は、各学部講義要項を確認してください。前期授業期間中、申込手続き等に関して別途オリエンテーションを実施します。

※文系学部生の申込み可能ですが、後楽園キャンパスでの授業に出席するための移動時間等も含めご自身の時間割状況を考慮した上、申込みをしてください。

(2)プログラム概要

■カリフォルニア大学デイヴィス校の特色

カリフォルニア大学デイヴィス校は、30,000 名以上の学生が在籍しており、100 以上の専攻がある大規模州立総合大学です。農業専門学校として誕生したこともあり、現在でも農業関連の分野において高い評価を受けています。付属のカリフォルニア大学デイヴィス校エクステンションは、50 年以上の長い歴史と経験を誇っており、生涯教育プログラムや留学生向けの語学プログラムを提供しています。

■現地研修（選択制：EST または CCP）

《1》English for Science and Technology（EST）

科学技術分野を専攻している学部生、大学院生を対象に組まれたプログラムです。授業では、話す力、発音、プレゼンテーション力およびリサーチスキルの習得と向上を目的とし、科学技術関連トピックスについてのディスカッションやプレゼンテーションを行います。研究所や企業訪問も予定されています。

《2》Communication and Culture Program (CCP)

アメリカの文化理解と会話力の向上を主な目的としています。コース初めに行われるプレイメントテストに応じて自分の能力にあったクラスに参加できます。クラスレベルは初級～上級に分かれており、1 クラス 15～20 名の少人数制クラスです。授業は週 16 時間で、次の 4 つのコアクラスがあります。※クラス内容は、変更の可能性があります。

- ・Everyday Expressions & Idioms
- ・Listening & Pronunciation
- ・Intercultural Research Project
- ・US Society & Culture

◆◇ オプショナルツアー ◇◆

希望者は、現地で別途参加費を払って、サンフランシスコ、ロサンゼルス(2泊3日)、ナパバレー、ヨセミテ国立公園等へのフィールドトリップに参加できます。詳細は現地のオリエンテーションの際に説明があります。

■滞在先：ホームステイ(2019年度参考：決定次第履修者にお知らせします)

<ホームステイ>

- * 1日3食付、1～2人部屋予定。(朝食は、シリアルなど自分で用意して食べていくのが一般的)
- * 夏は受け入れ学生数が増加するため、1家庭に日本人2名以上で滞在となる場合もあります。
- * 配置されるホームステイ先によって、通学距離、通学費等はそれぞれ異なります。
- * 通学手段は、公共交通手段での通学となり、ホームステイ先によっては1時間以上かかる場合もあります。
- * 例年滞在先のお知らせは、出発直前になります。また決定後急遽変更になる場合もあります。

(3)参加費

2023年度参加費は以下の参加費が予定されています。

(2019年度実績:(1)EST/ホームステイ:約65万円 (2)EST/寮:約78万円 (3)CCP/ホームステイ:約63万円 (4)CCP/寮:77万円)

費用の支払時期は、申込金を4月頃、残りの費用は6月頃を予定しています。**また参加費には外貨建てのものが含まれますので、為替レートの変動により、総額が変更になる可能性がありますので注意してください。**

★自転車のレンタルに関して

現地で使用できるレンタル自転車があります。例年、多くの学生がレンタルしているようです。キャンパス内が非常に広く、キャンパスの移動で使えるため、重宝したという声が多く聞かれます。事前予約が出来るので、詳細に関しては、オリエンテーション内で周知します。

★携帯電話レンタルに関して

滞在形態をホームステイとする場合、ホストファミリーとの連絡に必要になり、現地で急遽レンタルしたりするケースがみられます。事前にレンタルしておくと、慌てずに済むようです。詳細は、オリエンテーションなどで周知します。

参加費に含まれるもの	・授業料(EST:1,950USドル、CCP:1,850USドル) ・ホームステイ費用(3食:約1,500USドル) ・日程表に記載された区間の航空運賃、空港施設使用料・現地空港税・出国税等(約30万円) ・海外旅行傷害保険料(中央大学指定) ・ビザ取得サポート費用(オリエンテーション時案内)
参加費に含まれないもの	・日本国内の交通費 ・ビザ申請費用(ESTA) ・現地での通学交通費や個人参加のツアー等 ・レンタルサイクル費用、レンタル携帯費用 ・自由行動時の諸費用、携帯電話代金やお土産代等個人的な支出

(4)現地研修終了後

帰国後、オリエンテーションを1回実施します。

研修先	The University of Winnipeg（カナダ マニトバ州）	
現地研修実施日程	2023 年 7 月 31 日(月)～8 月 25 日(金)	
渡航期間	2023 年 7 月 29 日(土)日本発～8 月 28 日(月)日本着	往復団体行動
プログラム	ウィニペグ大学の附属語学学校での 4 週間研修 http://www.uwinnipeg.ca/elp/	
滞在先	ホームステイ(決定次第履修者にお知らせします)	
募集人員	30 名	最少催行人数：10 名
プログラム参加者	他国からの学生と混合	夏季休暇中の為、日本人の割合が高い。
参加費用	2023 年度未定（前年度実績は P.13「参加費」の欄参照）	
前期授業担当	商学部 小田 悠生 准教授	
前期授業日程	水曜日 6 時限（初回授業日：4 月 19 日） なお、前期授業は、対面(多摩学生)、遠隔(多摩キャンパス以外学生)で行う。	
選考に関して	原則、書類選考 ※場合によっては面接実施 面接の有無は全学メール宛に送信します。	面接実施の場合： 申込時に入力の空き時限で調整し、全学メールに実施日時・教室の連絡をします。
オリエンテーション	3～4ページ参照	実施会場は後日通知

(1)前期授業

参加者は、前期授業週 1 回、全 14 回を受講します。授業内容は、各学部講義要項を確認してください。
前期授業期間中、申込手続き等に関して別途オリエンテーションを実施します。

(2)プログラム概要

■ウィニペグ大学の特色

ウィニペグ大学は、約 9,000 名の学生が在籍する公立の大学で、学部課程を重視した教育制度をとっています。ウィニペグ市の中心部にある大学として、市の発展に重要な役割を果たしており、コンサートホール、ギャラリー、レクリエーション施設、学生運営のカフェなどが市民に利用されています。大学のシンボルともいえる、正面にそびえるお城のような校舎は、ウェズリーホール（Wesley Hall）と呼ばれ、国の歴史的建造物に指定されています。

■現地研修

English Language Program の August Intensive Program に参加します。このプログラムは、リスニングやスピーキングなどのコミュニケーションスキルに重点を置いた会話重視のプログラムが中心となっています。様々な英語表現など、より実践的なコミュニケーションスキルを学びます。プレイスメントテストを実施し、その結果を受け、自身の語学レベルに合ったクラスに配属となります。また、Socio-Cultural Activities のクラスでは、実践的に語学スキルを使用する機会が得られます。

・Socio-Cultural Activity の例

*Visiting the Historical Forks Site and Market, Manitoba Museum, Winnipeg Art Gallery 等

午前中のクラスでは、4 技能のスキル向上に関する授業、午後のクラスでは会話スキルを向上させるための授業になります。

* 1 週間のスケジュール(例)→確認

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
Morning Class 9:00 – 12:00	Morning Class 9:00 – 12:00	Morning Class 9:00 – 12:00	Morning Class 9:00 – 12:00	Morning Class 9:00 – 12:00
Lunch break	Lunch break	Lunch break	Lunch break	Lunch break
Afternoon Workshop 1:00-3:00	Afternoon Workshop 1:00-3:00	Afternoon Workshop 1:00-3:00	Afternoon Workshop 1:00-3:00	Socio-Cultural Activity

■滞在先：ホームステイ

滞在先はホームステイとなり、カナダの家庭生活を経験することによって、カナダの文化、習慣を学ぶことができます。

* 1 日 3 食付き、個室提供(カナダは地下にベッドルームがあることが多いようです。)

- ・朝食：ホームステイ先から提供されるシリアルなどを自分自身で準備して食べていくのが一般的です。
- ・昼食：ホームステイ先から提供される食材を使用し、自分自身で準備して持参するのが一般的です。
- ・夕食：基本的にホストファミリーが作ってくれます。

* 配置されるホームステイ先により、大学までの距離/通学手段/通学費は異なり、場所によっては 1 時間以上かかる場合があります。

(3)参加費

2023 年度参加費は、以下参加費が予定されています。(2019 年度実績：約 46 万円) 費用の支払い時期は、6 月頃を予定しています。また参加費には外貨建てのものが含まれますので、為替レートの変動により、総額が変更になる可能性がありますので注意してください。

参加費に含まれるもの	・授業料:(CAD2,070) ・滞在費：(CAD 約 1,400) ・ウィニペグ大学保険料（2019 年度実績：CAD52.2） ・日程表に記載された区間の航空運賃・空港施設使用料・現地空港税・出国税等(約 30 万円) ・海外旅行傷害保険料(中央大学指定)
参加費に含まれないもの	・日本国内の交通費 ・ビザ申請費用 ・現地での通学交通費や個人参加のツアー等 ・自由行動時の諸費用、携帯電話代金やお土産代等個人的な支出

(4)現地研修終了後

帰国後、オリエンテーションを 1 回実施します。

研修先	The University of Sheffield(英国 シェフィールド) http://www.shef.ac.uk/	
現地研修実施期間	2023 年 7 月 31 日(月)～8 月 25 日(金) ※その後ロンドン旅行(8月26日(土)～8月29日(火)発)	
渡航日程	2023 年 7 月 28 日(金)～8 月 30 日(水)日本着	往復団体行動
プログラム	シェフィールド大学サマーコースでの 4 週間の語学研修	
滞在先	研修期間中：選択制(ホームステイまたは寮)	
募集人員	約 30 名	最少催行人数：10 名
プログラム参加者	他国からの学生と混合	夏季休暇中の為、日本人の割合が高い。
参加費用	2023 年度未定（前年度実績は P.15「参加費」の欄参照）	
前期授業担当	経済学部 ウーラートン, マキシム 准教授	
前期授業日程	月曜日 5 時限（初回授業日：4 月 17 日） 本プログラムの前期授業は、遠隔で行います。	
選考に関して	原則、書類選考 ※場合によっては面接実施 面接の有無は全学メール宛に送信します。	面接実施の場合： 申込時に入力の空き時限で調整し、全学メールに実施日時・教室の連絡をします。
オリエンテーション	3～4ページ参照	実施会場は後日通知

(1)前期授業

参加者は、前期授業週 1 回、全 14 回を受講します。授業内容は、各学部講義要項を確認してください。

前期授業期間中、申込手続き等に関して別途オリエンテーションを実施します。

(2)プログラム概要

■ シェフィールド大学の特色

シェフィールド大学は、国際社会をリードする優秀な人材を輩出し続けているイギリス屈指の総合大学です。その研究力は国際的に高く評価され、生物医学、歴史学、政治学、システムエンジニアリング、ビジネスなどの分野で、世界を牽引する教育機関です。また、ヨーロッパにおける日本研究のパイオニア的存在としても知られており、東アジア学科には日本研究センター（the Centre for Japanese Studies）が設置されています。

■ 現地研修

シェフィールド大学付属の ELTC（English Language Teaching Centre）が主催するサマーコースに 4 週間参加します。世界各国の学生が集まるこのプログラムでは、1 クラス 15 人程度、かつ多国籍のクラス編成で授業が実施されます。登校初日にプレイメントテストが実施され、自身のレベルに合ったクラスに配属となります。コースレベルは、A2(Elementary)から C1(Advanced)レベルです。授業はグループによるディスカッションを中心とした内容となっており、参加者の積極的な姿勢が求められます。また、自らの考えを英語で述べ合ううちに、英語による表現方法を身に付けることはもちろん、世界中の様々な人たちの考え方に触れることができます。

* 1 週間のスケジュール(例)→確認

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
Morning Class 9:15 – 12:45	Morning Class 9:15 – 12:45	Morning Class 9:15 – 12:45	Morning Class 9:15 – 12:45	Morning Class 9:15 – 12:45
Lunch break	Lunch break	Lunch break	Lunch break	Lunch break
Afternoon Class 13:45-15:15	Afternoon Class 13:45-15:15	Afternoon Lecture 13:45-15:00	Afternoon Class 13:45-15:15	

※17：00 からは、Optional としてラグビーやテニスなどのスポーツや、Singing group、arts&crafts 等もあります。

■ 課外活動

ソーシャル・オーガナイザーによって企画・運営される各種イベント（アフタヌーンパーティー、大学グラウンドでのスポーツゲーム、バスでの週末日帰り旅行（ヨーク、リバプール等）、インターナショナル・イブニング 等）は、各国の学生と交流できる場でもあり、授業での成果を試す絶好の機会でもあります。

■ 滞在先(履修者には確定次第連絡します)：

【シェフィールド大学研修期間】ホームステイまたは寮(選択制)

<ホームステイ>

- * 1～2 名/ 1 家庭、平日 2 食(朝・晩)・週末 3 食(朝食はシリアルなど自分で用意して食べていくのが一般的)
- * 夏季の期間は留学生が多いため、中大生以外の日本人学生や他国の留学生が滞在している場合もあります。
- * 通学手段は公共交通手段での通学となり、ホームステイ先によっては 1 時間以上かかる場合もあります。

<寮の場合>

- * ELTC 近くの寮(4～5 名同フロア・キッチン共有・シャワー・トイレ設置の個室の予定) ※変更の可能性あり
- * 食事：3 食自炊または外食

(3)参加費

2023 年度は夏季の参加費が予定されています。(2019 年度実績：寮：約 48 万円/ホームステイ：約 50 万円) 2023 年 6 月頃に決定する予定です。場合によって、4 月頃に申込金の入金を求める場合があります。**また参加費には外貨建てのものが含まれますので、為替レートの変動により、総額が変更になる可能性がありますので注意してください。**

参加費に含まれるもの	・授業料(1,380 ポンド) ・ホームステイ費用(平日 2 食・週末 3 食)または寮費用(食費等自己負担)(約 600～800 ポンド) ・日程表に記載された区間の航空運賃、空港施設使用料・現地空港税・出国税等(約 30 万円) ・海外旅行傷害保険料(中央大学指定)
参加費に含まれないもの	・オプション旅行（エディンバラ）費用（2019 年度：205.21 ポンド）や課外活動費 ・日本国内の交通費 ・寮滞在の場合の食費や洗濯代等 ・現地での通学交通費や個人参加のツアー等 ・自由行動時の諸費用、携帯電話代やお土産代等個人的な支出

(4)現地研修終了後

帰国後、オリエンテーションを 1 回実施します。

研修先	Eberhard Karls Universität Tübingen (ドイツ テュービンゲン) https://uni-tuebingen.de/	
現地研修実施期間	2023 年 8 月 1 日(火)～8 月 25 日(金)	
現地集合・解散日程	現地集合：2023 年 8 月 1 日 (火) 現地解散：2023 年 8 月 26 日 (土)	航空券自己手配 現地集合/現地解散
プログラム	チュービンゲン大学の夏期ドイツ語講座での 約 4 週間の語学研修	
滞在先	学生寮	1 人部屋 共用キッチン・シャワー・トイレ
募集人員	17 名 ※ドイツ語既修者ではない方は事前にご相談ください。	
プログラム参加者	他国からの学生との混合	
参加費用	2023 年度予定 授業料：660 ユーロ 寮費：450 ユーロ、シーツ代：25～40 ユーロ 往復渡航費・現地集合場所までの交通費：自己手配	※航空券が取りづらい、または金額が高くなる可能性があるため、参加決定後速やかに航空券を購入してください。
引率教員	商学部 高次 裕 助教	現地集合日から 2 週間の引率
前期授業担当	【多摩】 商学部 高次 裕 助教 【後楽園】 理工学部 木戸 蘭子 准教授 理工学部 グルーバー、アネッテ ミヒエラ 兼任講師 本プログラムの前期授業は、それぞれ対面にて行います。	理工学部は、リレー講義
前期授業日程	【多摩】 水曜日 5 時限 (初回授業日：4 月 19 日) 【後楽園】 月曜日 6 時限 (多摩キャンパス以外学生用) (初回授業日：4 月 17 日)	理工学部生は、多摩での授業内で実施する出発準備オリエンテーションに出来る限り出席してください。
選考方法	書類選考	
オリエンテーション	4 月、6 月、7 月の授業内にオリエンテーションあり	多摩キャンパスで実施

(1)前期授業

参加者は、前期授業週 1 回、全 14 回を受講します。授業内容は、各学部講義要項を確認してください。前期授業期間中、申込手続き等に関するオリエンテーションを実施します。

(2)プログラム概要

■チュービンゲン大学の特色

チュービンゲン大学は 1477 年創立で、ドイツで最も古い大学のひとつです。7 学部において約 27,000 人の学生が学んでいます。天文学者ケプラー、哲学者ヘーゲル、シェリング、詩人ヘルダーリンなど多くの優秀な人物を輩出した伝統ある大学です。またキャンパスが街中に散在し、歴史あるチュービンゲンの街と一体化していることも特徴のひとつです。

■現地研修

チュービンゲン大学が主催する Summer course に 4 週間参加します。全世界 30 数カ国から約 200 名の学生が参加するこのプログラムは、日本人学生が中大生を含め 25～30 人程度で、他の学生の多くはヨーロッパ諸国（イタリア、スペイン、ロシア、フランス、ハンガリー等）や北米や南米からの学生です。

■クラス分け試験

現地研修の最初にクラス分け試験が行われます。参加者は試験の結果により、レベル別に約 12 人～14 人のクラスに振り分けられます。

■授業

授業は、午前中 4 時間のレッスンが行われます。主な内容は、A2～B1/B2 レベルの学生は、集中的なスピーキングやライティングの練習、文法と語彙の練習、テキストでの課題、異文化研究、日常文化について学びます。午後は、2 時間のチュートリアルを行い、自分で選択したトピックに関するプロジェクトワークを行います。B1/B2-C1 レベルの学生は、午前、コミュニケーションとレトリックについて、文法、語彙、ライティング等について関する演習を行います。午後は、2 時間の国内でのプロジェクト、テーマ別の課題。また、プレゼンテーションの実施や、毎日日記をつけ、それを添削してもらうなどの課題が出る場合があります。1 クラスの人数は 12 人～14 人程度です。午後にはチューター（12～14 人、1 クラス 2 名）による補習が行われます。文法の補習、翌日の予習の他、独自の課題が与えられることもあります。時には、カフェで語り合ったり、ボートを漕いだりなどしながら、楽しくドイツ語を学べる時間です。

■夕方のプログラム

夕方には、以下のようなプログラムが開催されています。

- movies
- workshops on regional studies, literature and more
- musical activities
- excursions
- theater
- sports
- Cooking/Baking
- Cultural evenings

■週末のプログラム

週末にはチュービンゲン近郊散策などが企画されています。

■滞在先：大学の学生寮

参加者は全員、チュービンゲン大学の学生寮に宿泊します。寮ではドイツ人学生や、各国からの留学生と生活を共にします。※滞在先はホテルではありません、配置される部屋や棟によって設備等が異なります。

(3) 渡航に関して

- ①個人旅行(集合日前・解散後)をつける場合は、最大 1 週間とし、試験や授業を優先すること。
※個人旅行の旅程表を必ず提出してもらいます。
- ②航空券や集合日前・後の旅行手配は、これまでのトラブル対応の実績から中大生協で手配することを推奨します。

(4) 参加費用

2023 年度は以下の費用が予定されています。(2023 年 2 月時点 テュービンゲン大学提示)。

授業料は事前にクレジットカード払いです(親御さんのカード可)。クレジットカード払いができるよう準備をしてください。詳細は出発オリエンテーションにて説明します。

(2023 年度 予定費用)

授業料	660 ユーロ	事前にクレジットカードにて支払い(親御さんのカード可)
寮費	450 ユーロ	到着後に各自で現金またはクレジットカードで支払い
シーツ代	25～40 ユーロ	現地到着後、各自で購入、支払い。
食費等	例年 400 ユーロ程度	各自で支払い。
往復渡航費	約 30 万円	自己手配のため、予約時期、運航ルート、航空会社によって価格は異なる。
現地交通費	自己負担	列車・バス・タクシー等の移動費用。
海外旅行 傷害保険	自己負担	中央大学の指定する保険に全員加入。
個人支出	自己負担	自由行動時の諸費用、電話代、洗濯代、お土産代等個人的支出。

(5) 現地研修終了後

帰国後、オリエンテーションを 1 回実施します。

研修先	Aix-Marseille University (フランス エクス・アン・プロヴァンス) http://www.univ-cezanne.fr	
現地研修実施期間	2023 年 8 月 21 日(月)～8 月 31 日(木)	※Placement test(Online)を 渡 仏前に実施予定。
現地集合・解散日程	集合日：2023 年 8 月 19 日(土) 解散日：2023 年 9 月 1 日(金)	航空券自己手配 現地集合/現地解散
プログラム	エクス・マルセイユ大学語学院 SUL での夏季フランス語講座 2 週間の語学研修	
滞在先	大学寮	
募集人員	約 20 名 ※フランス語既習者に限る。	
プログラム参加者	他国からの学生との混合	
参加費用	2023 年度予定 授業料：550 ユーロ 宿泊費：310.20 ユーロ 往復渡航費・現地集合場所までの交通費：自己手配	※航空券が取りづらい、または金額が 高くなる可能性があるため、参加決 定後速やかに航空券を購入してくだ さい。
引率教員	法学部 力丸 祥子 准教授	集合日から 2 週間の引率
前期授業担当	法学部 力丸 祥子 准教授を含む複数の教員によるリレー講義 本プログラムの前期授業は遠隔(完全オンラインまたはハイフレックス)に て行います。	リレー講義
前期授業日程	水曜日 5 時限 (初回授業日：4 月 1 9 日)	
選考方法	原則、書類選考とする	
オリエンテーション	4 月、6 月、7 月の授業内にオリエンテーションあり	

SUL の Webpage

<https://www.univ-amu.fr/fr/public/sufle-service-universitaire-de-francais-langue-etrangere-0>

(1)前期授業

参加者は、前期授業週 1 回、全 14 回を受講します。授業内容は、各学部講義要項を確認してください。

前期授業期間中、申込手続き等に関するオリエンテーションを実施します。

(2)プログラム概要

■エクス・マルセイユ大学の特色

エクス・マルセイユ大学のあるエクス・アン・プロヴァンスの旧市街から少し離れた地域にある約 7 万人の学生が学ぶ総合大学です。伝統的に社会科学に強い大学として知られ、特に法学部は世界的に著名な研修者が多く在籍しています。

■現地研修

エクス・マルセイユ大学付属の語学院 SUL が主催する Summer intensive course に 2 週間（40 時間）参加します。全世界 60 カ国から約 1000 名の学生が在籍しています。生きたフランス文化の学習を通じて、フランス理解に対しての広い視野を養うことができます。クラス分け試験の結果によりますが、現地では中大生のためのクラスではなく他国から来る学生との混合のクラスに所属することになります。

■クラス分け試験

渡航前に中央大学でプレースメントテスト(オンライン)を行う予定です。

■ 授業

プレイメントテストの結果を受け、レベルに応じて複数のクラスに分かれます。それぞれの語学力に応じたクラスで受講できるようになっています。授業（2 週間：40 時間）のスケジュールは下記の予定となっています。水曜の午後に excursion(遠足)が予定されています。

Sessions 4 (présentiel)

Lundi 21 août 13h-16h30	Mardi 22 août 9h-12h30	Mercredi 23 août août et 31 août 9h30-12h30 13h30-16h30	Jeudi 24 août 9h-12h30	Vendredi 25 août 9h-12h30
Lundi 28 août 13h-16h30	Mardi 29 août 9h-12h30	Mercredi 30 août 9h30-12h30 13h30-16h30 Sorties culturelles et pédagogiques	Jeudi 31 août 9h-12h30	Vendredi 1 ^{er} septembre 9h-12h30

■ 滞在先：大学寮

- ・エクス・マルセイユ大学の寮に滞在します。
- ・各部屋は個室（トイレ・シャワー・洗面台・冷蔵庫・Wifi あり、エアコンなし）
- ・食事は各自で用意。フロアにある共同キッチンを使用できます。

(3) 渡航に関して

① 個人旅行(集合日前・解散後)をつける場合は、最大 1 週間とし、試験や授業を優先すること。

※個人旅行の旅程表を必ず提出してもらいます。

② 航空券や集合日前・後の旅行手配は、これまでのトラブル対応の実績から中大生協で手配することを推奨します。

(4) 参加費用

2023 年度は以下の費用が予定されています。(2023 年 2 月時点 エクス・マルセイユ大学提示)

授業料と寮費は本学で徴収し研修校に送金する予定です。

(2023 年度 予定費用)

授業料	550 ユーロ※	本学で授業料を徴収し、エクス・マルセイユ大学に一括して支払う予定。
寮費用	310.20 ユーロ	授業料と同時に徴収し、寮へ支払う予定。
証明写真費用	4 ユーロ程度	現地登録時に顔写真 3 枚提出する必要がある。* 日本から持参することも可能
課外活動費用	未定	現時点で、有料の課外活動があるかどうか分かりません。
往復渡航費	25～30 万円	自己手配のため、予約時期、運航ルート、航空会社によって価格は異なる。
現地交通費	自己負担	列車・バス・タクシー等の移動費用。
海外旅行 傷害保険	自己負担	中央大学の指定する保険に全員加入。
個人支出	自己負担	自由行動時の諸費用、電話代、お土産代等個人的支出。

※参加人数によって変更になる場合があります。

(5) 現地研修終了後

帰国後、オリエンテーションを 1 回実施します。

【韓国語圏】

「短期留学プログラムⅢ・Ⅳ」（２単位）

- １．檀国大学
- ２．慶熙大学

申込期間

2023 年 3 月 29 日(水)

～4 月 10 日(月) 正午まで

1. 檀国大学

短期留学プログラムⅢ・Ⅳ（2単位）

研修先	檀国大学 Dankook University（韓国 京畿道 龍仁市）	
現地研修期間	2023 年 8 月 8 日(火)～24 日(木) 3 週間	
渡航期間	現地集合： 8 月 7 日(月) 現地解散： 8 月 25 日(金)	航空券自己手配 現地集合／現地解散
プログラム	Korea Immersion Program (KIP) https://summer.dankook.ac.kr/web/summer/overview2	
滞在先	寮(オンキャンパス)	2 人 1 部屋
プログラム参加者	他校からの学生との混合	クラスにより、日本人の割合が高い場合あり。
募集人員	15 名程度	
申込資格(語学要件)	特になし	
参加費用	2023 年度予定 授業料、宿泊費：\$ 1,000 【支払方法：現地での支払い(予定)】 渡航費：自己手配 ※学生交換バランスのため、6 名分までプログラム費用が全額免除となります。6 名以上の応募があった場合は、免除額を参加者全体で振り分けて一部割引とした上で参加費を決定します。	
引率	なし	
事前・事後研修 担当教員	総合政策学部 李 熒娘（イ ヒョンナン） 教授	
選考に関して	書類選考	
事前研修日程(3 回) 事後研修日程(1 回)	5 月、6 月、7 月に事前研修あり 9 月～10 月	日程・実施教室後日通知 ※出席率も成績評価の対象に含む

(1) 事前研修(3 回)・事後研修(1 回)

参加者は、現地渡航前に事前研修 3 回（※2 回目では担当教員による授業形式）を受講し、課題等の取り組み（課題提出等あり）、現地研修終了後には担当教員による授業形式の事後研修 1 回を受講することになります。

(2) プログラム概要

■ 檀国大学の特色

檀国大学は、韓国でも伝統のある学生数約 30,000 名の大きな私立の総合大学です。竹田と天安にキャンパスがあり、語学研修は竹田キャンパスで行われます。ソウルから電車で 1 時間の距離にあり、自然が多く落ち着いた雰囲気のカンパスです。世界 50 か国以上に約 300 の協定校を保有しており、約 2,000 名の留学生が在籍しています。

■ 現地研修

Korea immersion Program(KIP)に参加します。到着後クラス分けテストを実施し、それぞれのレベルに応じたクラスに所属します。月曜日から木曜日は午前中 4 時間の語学クラスが行われ、午後や金曜日には文化体験の場が用意され、参加必須のものに加えて希望者のみが参加できる体験も用意されています。語学の勉強だけでなく文化体験の機会も充実した構成になっています。

Cultural Activities

毎日の語学クラス後と金曜日に実施。

(参加必須のクラス：無料) Seoul Tour (N-Tower), Non-verbal musical

(希望者のみ参加のクラス：有料) Korean traditional music, Amusement Park, Taekwondo

K-pop dance, Making Kimchi, Temple stay, DMZ&JSA tour, Amusement Park

※詳細は檀国大学ホームページ内、Cultural Activities をご参照ください。

■プログラムスケジュール(変更になる場合があります) ※基本的に、土・日の授業はありません。

Program Calendar (2023)

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday	Sunday
8/7 Arrival	8/8 Orientation Korean Class 1	8/9 Korean Class 2 Cultural Activity	8/10 Korean Class 3 Cultural Activity	8/11 Korean Class 4 Cultural Activity	8/12	8/13
8/14 Korean Class 5 Cultural Activity	8/15 Holiday	8/16 Korean Class 6 Cultural Activity	8/17 Korean Class 7 Cultural Activity	8/18 Korean Class 8 Cultural Activity	8/19	8/20
8/21 Korean Class 9 Cultural Activity	8/22 Korean Class 10 Cultural Activity	8/23 Korean Class 11 Cultural Activity	8/24 Korean Class 12 Ending Party	8/25 Dorm Move-out Good-bye		

■滞在先：大学寮

2人1部屋。寮の近くに3つのコンビニがある。また、寮内に小さい食堂あり（それぞれのメニューの値段は4,500～13,500ウォン）。

*詳細は決まり次第参加者へお知らせします。

(3)参加費用

檀国大学と中央大学間の学生交換バランスのため、本学6名分までの参加費が全額免除となります。

本学から6名以上の応募があった場合は、免除額の総額を参加者全体に振り分け、一部割引とした上で参加費を決定し、参加者へ通知します（KRW建てまたはUSD建ての金額を提示予定です）。支払い方法は現地での支払いとなる予定です。なお、参加費（USD 1,000）以外の費用に関しては全て自己負担となります。

参加費用に含まれるもの	出願料、寮宿泊費、語学研修費、参加必須の文化体験参加費
上記費用に含まれないもの	往復航空券代、空港ピックアップサービス費用、オプション参加の文化体験参加費、昼食代、現地交通費、自由行動時の諸費用、電話代、お土産代等個人的な支出、海外旅行傷害保険料(中央大学指定：約10,000円程度)

(4)事後研修

担当教員による授業形式の事後研修を1回実施します（成績評価に含まれます）。日程決定し次第連絡します。

3. 慶熙大学

短期留学プログラムⅢ・Ⅳ（2単位）

研修先	慶熙大学 国際教育院（韓国 ソウル市） Kyung Hee University, Institute of International Education	
現地研修期間	2023 年 8 月 31 日(木)～9 月 20 日(水) 3 週間	
渡航期間	現地集合： 8 月 30 日(水) 現地解散： 9 月 20 日(水)	航空券自己手配 現地集合／現地解散
プログラム	短期課程 夏短期 2 次プログラム（3 週間） https://iie.khu.ac.kr/jp/bbs/content.php?co_id=OnCampus2	
滞在先	大学寮(オンキャンパスまたはオフキャンパス)	2 人 1 部屋
プログラム参加者	他校からの学生との混合	クラスにより、日本人の割合が高い場合あり。
募集人員	16 名程度	
申込資格(語学要件)	特になし	
参加費用	2023 年度(予定) 申請料・授業料：W950,000 宿泊費：W500,000～600,000 【支払方法:海外送金（予定）】 渡航費：自己手配	
引率	なし	
事前・事後研修 担当教員	総合政策学部 李 熒娘（イ ヒョンナン） 教授	
選考に関して	書類選考	
事前研修日程(3 回) 事後研修日程(1 回)	5 月、6 月、7 月に事前研修あり 9 月～10 月	日程・実施会場後日通知 ※出席率も成績評価の対象に含む

(1)事前研修(3 回)・事後研修(1 回)

参加者は、現地渡航前に事前研修 3 回（※2 回目では担当教員による授業形式）を受講し、課題等の取り組み(課題提出等あり) 現地研修終了後には担当教員による授業形式の事後研修 1 回を受講することになります。

(2)現地プログラム

■慶熙大学の特色

慶熙大学は、幼稚園から大学院までの総合教育体系を備えた名門私立大学で、現在ソウル、水原（スウォン）、光陵（クァンヌン）の 3ヶ所にキャンパスを構えています。得意とする分野に東洋医学、観光学科を挙げることができ、最近は大学の観光学科を目指し語学堂から大学へ進学する学生も増えています。世界 78 か国、500 校以上の大学と交流提携しています。

■現地研修

慶熙大学ソウルキャンパスに位置する国際教育院で実施される、サマーコースに参加します。例年 30 か国以上から 300 名以上の学生が参加している規模の大きいコースです。到着後クラス分けテストを実施し、それぞれのレベルに応じたクラスに所属します。韓国語の、話す・聞く・書く・読む の 4 つの技能を総合的に学べる韓国語の授業と、韓国の礼法やダンス体験等、文化体験プログラムが用意されています。また、トウミ制度と呼ばれる現地学生によるサポート体制を利用することによって韓国人学生との交流を図ることができる他、現地学習として、実際に様々な場所に赴いて学ぶ機会が用意されています。

語学授業：平日 9 時～12 時 50 分（予定）

文化授業：オプションで午後から実施。参加必須のクラスもあり。

■プログラムスケジュール例（※変更になる場合があります。）

MON	TUE	WED	THU	FRI
入学式及び 韓国語授業	韓国語授業	韓国語授業 ----- 文化授業	韓国語授業	韓国語授業
韓国語授業	韓国語授業	韓国語授業 ----- 文化授業	韓国語授業	現地学習
韓国語授業	韓国語授業 ----- 文化授業	韓国語授業	現地学習	韓国語授業及び 修了式

■滞在先:大学寮

オンキャンパスまたはオフキャンパスの大学寮。2人1部屋。

* 詳細は決まり次第参加者へお知らせします。

(3)参加費用

2023年度は以下の参加費が予定されています。(2023年2月時点 慶熙大学提示)

(2023年度予定費用)

参加費用に含まれるもの	申請料：W60,000 プログラム費用：W890,000 宿泊費（※）：W500,000～W600,000
上記費用に含まれないもの	教材代（クラスによって異なる）、往復航空券代、空港ピックアップサービス費用、オプション参加の文化体験参加費、昼食代、現地交通費、自由行動時の諸費用、電話代、お土産代等個人的な支出、海外旅行傷害保険料(中央大学指定：約10,000円程度)

※宿泊費は、滞りする寮によって価格が異なります（決定後に通知）。滞在日数による差額宿泊費は個人負担となります。

※費用の支払いは、応募締め切り後2週間以内に海外送金をする必要あり。

(4)事後研修

担当教員による授業形式の事後研修を1回実施します（成績評価に含まれます）。日程が決定し次第連絡します。

メ

2023 年度 短期留学プログラム（夏季） 募集要項

発行日 2023 年 3 月

編集発行 中央大学 国際センター

〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1

電話 042-674-2219/2211 FAX 042-674-2214

Email: tanki-grp@g.chuo-u.ac.jp

URL : https://www.chuo-u.ac.jp/international/outbound/short_term/



誓約書

私は、中央大学短期留学プログラムへの参加を許可された場合には、事前研修の段階から担当教員の指導に従い、他の参加者と協力して規律を守り、積極的に学習し、短期留学中は留学の目的とそれに関する責任（「短期留学プログラム募集要項」記載）を了解の上で以下の事項を遵守することを誓約します。

1. 留学に臨む姿勢

- 1) 現地プログラム参加中は、中央大学が派遣する学生であることを自覚し、中央大学学生としての品位と矜持をもって行動すると共に、研修先大学の規則を守り、学業に精励すること。
- 2) 現地プログラムの研修期間を満了すること。
- 3) 学業成績が留学先機関の基準を下回る場合はプログラムへの参加中止の措置がとられることがあるので、これに従うこと。
- 4) 留学プログラム期間中は、本学の学生としての自覚と責任のもと、留学先国の法令・留学先機関および本学の諸規則を遵守し、留学先機関の指導教員・担当者等の指示に従い、留学先国の公序良俗に反する行為は厳に慎むこと。
- 5) 留学プログラム期間中、プログラム実施国において、災害・暴動・テロ・事故・疾病・犯罪等による損害および対応処置について、本学に一切責任を問わないこと。
- 6) 留学プログラム期間中、自らの故意・過失・法令違反・公序良俗に反する行為によって、自己、留学先機関または第三者に対し損害等を与えた場合は、本学に一切責任を問わないこと。また、自らが留学先機関または第三者に与えた損害等により、本学が損害賠償の責を負った場合は、自らの責任において、本学が被った損害を補填すること。

2. 手続き

- 1) 応募選考結果に関して異議を申し立てないこと。また、国際センターは各プログラムへの応募倍率や選考結果に関する問い合わせには一切回答できないことを事前に了承すること。

- 2) 留学先国・地域による入国制限を確認し、入国条件（ワクチン接種証明や陰性証明書の提示、自己隔離等の防疫措置）を満たすこと。また、英語圏プログラムについては、渡航までに新型コロナウイルスワクチンを3回接種すること(集団で渡航するため)、英語圏以外のプログラムについては、ワクチン接種を必須としませんが、3回接種を完了していることを推奨します(個人での渡航のため)。
- 3) 留学プログラムに関連して求められる全ての提出物は、必ず期限までに提出すること。
- 4) 留学に必要な諸手続き（各種書類の作成、必要な場合にはパスポート/ビザの取得、本学の所属学部・研究科における単位認定等の 手続、科目登録、留学費用の支払い・保険加入等）は事前に十分確認し、自らの責任において行うこと。
- 5) 選考があるプログラムについては、書類選考や教職員との面談等を通して、プログラムへの参加の是非が判断される場合があることを了承すること。本学の留学プログラム参加者となった後も、留学先機関等の事情によって受入が許可されない場合もあることを了解すること。
- 6) 申込書類提出および留学にかかる所定の費用（研修代金等）支払い完了後は、本学が正当と認める以外辞退できないので、十分理解のうえ出願すること。
- 7) 個人的な事情でプログラム日程の変更や、プログラムの変更（一時離団・途中離団など）/中止はできないことを了承すること。
- 8) 留学にかかる所定の費用（研修代金等）を定められた期日までに支払うこと。
- 9) 留学にかかる経費を定められた期日までに準備する必要があるので、事前に保護者等の経済的負担者の了解を得たうえで出願すること。
- 10) 保護者等とは、学生が学修研究活動を円滑に遂行していく上で、本学と連携し、学生を指導、支援する立場の者であること。

3. プログラムの中止・変更

- 1) 日本政府（主に外務省）が発出する情報等（主に危険情報レベルや感染症危険情報レベル）や各国の入国制限の状況、協定校の実施形態などの最新状況を踏まえ、本学または協定校の判断で、留学プログラムの中止や帰国勧告、もしくはプログラム形態の変更を決定する場合があることを理解し、その場合は速やかに指示に従うこと。
- 2) 上記に伴って発生する取消料、違約金、その他追加費用・準備費用・諸費用（プログラム費用、宿泊費用、渡航費用等）等は参加者の負担となり、研修旅行代金の返金もないことを了承すること。

4. 危機管理

- 1) 渡航での留学に際して、出発から帰国までの本学指定の海外旅行保険への加入し、内容を把握したうえで、十分に活用すること。

- 2) 本学指定の海外旅行保険に加入した場合でも、留学先大学から別途現地保険に加入を求められた場合は、双方の保険に加入すること。
- 3) 本学指定の海外旅行保険については、保険始期日（開始日）は日本を出発する日から（*ただし、深夜便フライト利用の際は、自宅を出発する日から）となる。
- 4) 留学プログラム期間中は、留学プログラムまたは本学で定める居住先がある場合には、その居住先に滞在すること。また、留学先国への入国および日本への帰国は、必ず各プログラムが指定する航空便を利用すること。
- 5) 留学先国・地域が情勢不安定な中で起こる様々なリスク（医療や大学のサポートが制限されるリスク、自由な移動が制限されるリスク等）を承知していること。
- 6) 留学先国・地域において、救援・救護が必要になった場合でも、渡航先の国における入国制限によって日本から家族や大学関係者が、速やかに又は全く入国できないことがあることを理解していること。
- 7) 留学期間中は、中央大学と留学先大学が定める各種報告事項（健康情報等を含む）がある場合は、速やかに対応すること。
- 8) ホームステイを伴うプログラムの場合は、以下のことについて理解のうえ、申し込みをすること。

(1) ホストファミリーの家庭環境は必ずしも同様ではなく、ホストファミリーのライフスタイルや家族構成（ご夫婦が高齢の場合、母子家庭、小さなお子様がいる家庭、同世代の異性のお子様がいる家庭、共働きの家庭、一人暮らしの方等）、人種、食事（ホストファミリーの手作り、冷凍食品、参加者自身での自炊等）、ペットの有無、設備、留学先機関までの通学距離等は、滞在する家庭によって異なること。

(2) ホームステイ申込書等に、希望の家庭環境（子どもやペットの有無等）について記述できる場合があっても、必ずしも希望どおりになるわけではないこと。

(3) 「ゲスト（お客様）」として滞在するのではなく、滞在中はハウスルール（家庭内の規則）を尊重して行動すること。

(4) 出発前・プログラム参加中に滞在先を原則変更することはできないこと。ただし、受け入れるホストファミリーの諸事情（急用、病気等）によりホームステイ先が、出発前・プログラム参加中に現地手配側により変更される場合があること。

5. 新型コロナウイルス感染症に関連するリスク・行動規範

- 1) 新型コロナウイルス感染症に感染したとしても、その責任は中央大学および協定校が負うものではないことを理解すること。
- 2) 新型コロナウイルス感染症の感染リスクに加え、様々な付随的リスク（感染による後遺症、海外における医療サービス受診の困難、特定の人種等を対象としたヘイト行為等）が存在していることを理解すること。

- 3) (外国籍を有する学生の場合) 留学先国への滞在 Visa・日本入国のためのVisa等の取り扱いが複雑となり、入国・出国時の制限が厳しくなる可能性があることを了承すること。
- 4) 保険適用外の事態(濃厚接触者となった場合や、新型コロナウイルス感染症罹患後の参加キャンセルやプログラム期間短縮等)に要する費用については、自己負担となることを了承すること。
- 5) 留学先では感染症対策を含む厳格な行動管理・危機管理を行い、ワクチン接種・PCR 検査の受検・マスクの着用等、できる限りの感染対策に努めること。
- 6) 感染リスクの高い地域への移動や当該地域における活動を避けること。
- 7) 渡航後も自ら情報収集を継続し、不測の事態の際にすぐに行動に移せるよう、各種の準備を十分に行うこと。
- 8) 留学先国・地域・大学・航空会社・住居等の、自身が関与するあらゆる組織・コミュニティ等における新型コロナ対策や検疫ルールを遵守し、感染リスクを最小限に留めて行動すること。
- 9) 留学先国へ出発の際(日本出国時、現地入国時など)および日本に帰国する際、PCR検査や隔離措置等の入国条件で発生する費用は自己負担となることを了承すること。

6. 個人情報の提供

- 1) 留学プログラム運営管理目的のため、国際センターが留学先機関に個人情報を提供することに同意すること。
- 2) 留学プログラムの運営のためにまたは学生の安全を守るために、留学先機関が取得した成績情報・生活面の個人情報が本学に提供されることに同意すること。
- 3) 危機管理等の理由で、学生本人の了承を得ずに国際センター・所属学部/研究科から保護者等に情報共有をする場合があることに同意すること。
- 4) 今回提出いただいた個人情報を利用して、本学が主催するイベント等の案内や、留学プログラム説明会へ体験者としての出席依頼などの連絡をする場合があることを了承すること。
- 5) 団体航空券が用意・案内されるプログラムに出願する場合、往復の航空券の仮予約のため、本学がパスポートのコピーと記載の個人情報(氏名・生年月日・性別・パスポート番号・有効期限等)を、航空券を手配する旅行会社・航空会社に必要に応じて提供することに同意すること。
- 6) 本学指定の海外旅行保険申込時、現地到着後に届け出た学生本人および保護者等の個人情報、ならびに留学期間中の事故情報(以下、個人情報という)について、国際センター・所属学部、本学が指定する保険会社・旅行会社・航空会社・関係省庁・在外公館が、事故時の対応・学生および保護者等との連絡・留学プログラムの運営のために共有・利用することに同意すること。

7. 奨学金

留学形態が変更になった場合、または渡航型でも外務省危険情報レベル・感染症危険情報レベルによっては、政府関係機関・民間・大学等からの奨学金が支給されないケースがあること。

8. 保護者等の同意

上記を含め、募集要項の内容を確認し、保護者等と十分に話し合い、両者の理解の上に渡航を伴う留学に申請することを決定していること。

以上